

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾福沢研究センター
Publication year	2012
Jtitle	近代日本研究 (Bulletin of modern Japanese studies). Vol.29, (2012.) ,p.i- iii
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10005325-20120000--003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

特集 大正期再考

解題 1

日露戦争から大正政変へ——1907～1913——……………小林道彦 3

大正時代を考える——ナシヨナリズムの位置——……………櫻井良樹 33

吉野作造と大正の公論空間……………清水唯一朗 61

——地域メディアでの口述筆記から——

大正期の海外渡航……………季武嘉也 105

『経済雑誌ダイヤモンド』から見た大正期の経済社会問題……………中村宗悦 125

普選前夜の企業城下町……………松本洋幸 165

——大正期における三井鉱山と大牟田——

資料紹介

大正デモクラシーと青年華族……………内藤一成 205
 —三島通陽と劇団「友達座」を中心に—

論説

R・W・エマソンの神論と
 中村敬宇、内村鑑三、北村透谷の受容法……………小泉仰 241
 近代地方行政組織における公文書管理……………丑木幸男 267
 —山口県の郡役所を事例として—
 人体、電気、放射能……………奥村大介 309
 —明石博高と松本道別にみる不可秤量流体の概念—
 流行是非論の展開とデパート……………加治屋智実 347
 —明治後期から昭和初期にかけて—

資料紹介

福沢諭吉関係新資料紹介
.....福沢研究センター

383

編集後記